



酵素化学工学講座  
助教  
まつ い だい すけ  
松 井 大 亮  
(1981生)  
工学博士  
(関西大学・平23)

■経 歴

関西大学工学部生物工学科卒 (平 17.3) / 関西大学大学院工学研究科生物工学専攻博士課程前期課程修了 (平 19.3) / 関西大学大学院工学研究科総合工学専攻博士課程後期課程修了 (平 23.3) / 富山県立大学ほくりく健康創造クラスター博士研究員 (平 23.4 ~ 24.3) / 富山県立大学 ERATO 浅野酵素活性分子プロジェクト博士研究員 (平 24.4 ~ 平 28.3) / 富山県立大学工学部助教 (平 28.4 ~)

専門分野 応用微生物学 / 酵素化学 / タンパク質工学

Rational identification of aggregation hotspots based on secondary structure and amino acid hydrophobicity, *Scientific Reports*, **7**, 9558 (2017).

Development of enzymes to determine amino acids by growth-dependent molecular selection (In Japanese), *Fine Chemical*, **46** (2), 26-32 (2017).

Isolation and characterization of racemase from *Ensifer* sp. 23-3 that acts on  $\alpha$ -aminolactams and  $\alpha$ -amino acid amides *J. Ind. Microbiol. Biotechnol.*, **44** (11), 1503-1510 (2017).

Ligand complex structures of L-amino acid oxidase/monooxygenase from *Pseudomonas* sp. AIU 813 and its conformational change, *FEBS Open Bio*, **8**(3), 314-324 (2018).

所属学会 日本ビタミン学会(平 17 ~) / 日本生化学会(平 17 ~) / D-アミノ酸学会(平 17 ~) / 日本農芸化学会(平 20 ~) / 酵素工学研究会(平 24 ~) / 日本生物工学会(平 25 ~)

受賞歴 日本農芸化学会論文賞(平 28) / 日本農芸化学会 2017 年度大会トピックス賞(平 29)

■現在の研究課題

1. 酵素による血中アミノ酸の検出方法の開発
2. 酵素の活性分子としての異種発現法の開発

■共同研究キーワード

微生物 / 酵素の産業利用 / アミノ酸定量用酵素 / 異種発現 / 進化分子工学